

認定NPO法人日本多発性硬化症協会（日本MS協会）のご案内

-当社は、46年にわたり認定NPO法人日本多発性硬化症協会（日本MS協会）を支援しています-

多発性硬化症（MS=Multiple Sclerosis）とは、中枢神経系の脱髄疾患の一つで、脊髄等の障害により手足のしびれや運動麻痺などが起こる病気です。

日本MS協会は1977年から、ロンドンが本部の「多発性硬化症世界連合」のメンバーとして、病気に関する調査研究費の助成、国際シンポジウム、市民公開講演会の開催、ニュースレター発刊、メディアへのPR等の活動を行っています。

新型コロナウイルス感染症に対する緩和がされていることに伴い、2023年3月はオンラインと会場のハイブリッドで講演会を開催いたしました。協会HPにアーカイブが掲載されておりますので、是非ご覧ください。

日本多発性硬化症協会へご賛同いただける方のご支援をお待ちしています。

認定特定非営利活動法人 日本多発性硬化症協会
事務局長 中島 荘次

〒111-0042 東京都台東区寿四丁目1番2号
TEL ▶ 03-3847-3561
E-mail ▶ jmssofc@gmail.com
HP ▶ <http://www.jmss-s.jp>



(MS協会HP)

株主優待寄付総額のご報告

前年度の株主優待において、多くの株主様から「日本多発性硬化症協会への寄付」にご賛同いただきました。ご協力誠にありがとうございました。

株主優待によるご寄付の総額：約52万円

当社の株主様になっていただくと ~株主優待のご案内~

株主優待 基準日：3月末

当社は、三栄グループが取扱うブランドにより親しんでいただくことを目的として、所有株式数と保有年数に応じて取扱いブランドから厳選した商品をお選びいただける株主優待制度を実施しております。
(3年以上長期保有いただいた株主様には、同じ所有株式数でも高額商品をお選びいただける特典があります)

2022年の株主優待商品例

2,000ポイント

Vitantonio.



(ビタントニオ)
ツイスターミニ

4,500ポイント

modshair



(モッズヘア)
アドバンススマート
コンパクトイオンヘアードライヤー

株主の皆さまの声を聞かせてください

コエキク

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスキー入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。

<https://koekiku.jp>

アクセスキー 8119vX0i



スマートフォンからカメラ機能でQRコードを読み取り
QRコードは株式会社プロネクサスグループの登録商標です。

ご回答いただいた方の中から抽選で贈物を進呈させていただきます。

本アンケートは、株式会社プロネクサスの提供する「コエキク」サービスにより実施いたします。
<https://www.pronexus.co.jp/>

アンケートのお問い合わせ
「コエキク事務局」
koekiku@pronexus.co.jp

表紙について

当社は、「くらしに、良いものを。」をコンセプトに「健康と環境」に関わるブランド展開を行っております。「foxx chair」（フォックスチェア）は、2023年3月に販売展開を始めた当社の家具ブランドのひとつ。「くつろぎに新たな価値観を」をコンセプトに、従来のくつろぎの場所を固定せず、好きな時間にお気に入りの場所へ持ち運べる新感覚の家具です。自分だけの時間、家族や友人との交流の時間をよりお楽しみいただける、新しいライフスタイルを提案してまいります。本ブランドの商品コンセプトを通し、当社の経営ビジョンのテーマである「健康と環境」を生活の中に表現しています。

Business Report 2023

-Japanese-



foxx chair

TOP MESSAGE



ステークホルダーのみなさまにおかれましては、日頃より三栄グループに対し格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

これからも当社グループは、当社創業時からの経営思想である『随縁の思想』という企業理念の下、「くらしに、良いものを。」を会社の志として一人ひとりの想像力と創造力、ふたつの「そうぞう力」と実行力を高め、実績をしっかりと積み上げてまいります。

株式会社 三栄コーポレーション
代表取締役社長 水越雅己

経営ビジョン

三栄コーポレーションは
真に優れた生活用品を提供します。

「健康と環境」をテーマに健やかで潤いのあるくらしを創造します。

ほんとうに良いものは、
ひとに小さな幸せをくれる。
私たちは、良いものをつくる。
良いものをえらぶ。

なぜなら、小さな幸せが積み重なる生活が、いい人生だと信じるから。

くらしに、良いものを。

Q. 2023年3月期の業績に対する振り返りと、それに伴う課題について教えてください。

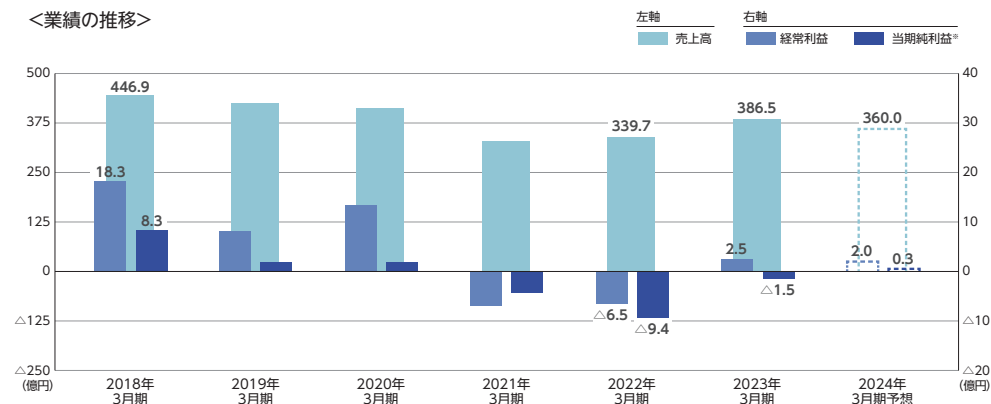
2023年3月期の当社グループの業績は、売上高386.5億円(前期比+46.8億円)、経常利益は2.5億円(前期比+9.1億円)となりました。長引くコロナ禍からWithコロナの新たな段階への移行が進む中、需要回復の動きを捉え増収を実現したことや、事業の構造改革の結果としてコスト削減を達成できたことで、大幅な収益改善を果たすことができました。親会社株主に帰属する当期純利益は、家電事業セグメントでの固定資産の減損損失の計上等があり、1.5億円の最終損失とはなりませんが、こちらも前期比では+7.8億円と大幅改善となりました。

以上の通り、2023年3月期については、業績改善となりましたが、長期化するウクライナ情勢、原材料価格の高止まり、為替市場の変動、或いはこれらに端を発した世界的な物価上昇等もあり、依然として、環境の不安定性は継続しております。こうした状況を踏まえて、当社グループにおいては、2024年3月期を黒字体質の定着強化に向けた基礎固めの年と位置付け、事業構造の強化、見直しの継続を不可欠なものとして認識しております。

Q. コロナ禍が拡大し沈静化に至るまでの3年間(2020~2022年度)は、どのような期間でしたか？

先ほどの説明とも重なりますが、コロナ禍下の3年間は、原材料、製造、物流、販売、為替など、当社のサプライチェーンを取り巻く不確実性が急速に高まり、そこへの対応力が鍵となる期間でした。当社グループの事業ポートフォリオのバランスが全体として悪化、また、個人消費の極端な落ち込みにより、売上を重視し損益分岐点の高い店舗資産の拡充に注力してきた戦略の脆弱性が顕在化しました。

しかしながら、その一方で、当社グループが長年のテーマとしてきた「健康と環境」の価値観の普遍性や、過去からの優位性である「モノづくり」の重要性については、この期間内での再確認も出来ました。



※当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表しています。

Q. 中期経営戦略の発表がありました。今後の方向性と目指す姿について、どのようなお考えでしょうか？

5月23日に、長期的に当社の目指す姿を含む中期経営戦略の策定を発表しました。生活用品の分野において強い存在感を確立し、収益向上に注力し、10年後までに経常利益40億円以上(経常利益率7%以上)の実現を目指します。2025年度までの中期経営戦略『SANYEI 2025』は、そこに向けてのマイルストーンとしての位置づけです。

具体的には、変化に対応し、新たな成長フェーズを確固たるものにするための重点施策として、次の4点を掲げています。

- 1点目は、グループ事業構造、ならびに事業ポートフォリオの見直しの継続です。
- 2点目は、スピード感をもって新規取組を促進。サプライチェーンに立脚し、大きなインフラを保有しない貿易商社ならではのスピード感を実現します。昨年にも成長ドライバーとしてご説明させていただいた、ネット事業の拡大や、生産市場・販売市場の両面から海外市場の開拓に向けたアクションも強化していきます。
- 3点目には、「ワークライフバランス」の充実をあげております。生活用品を取り扱う当社であるからこそ、生活者である従業員のライフの充実を、ワークの効率生産性の向上につなげていかななくてはならないと考えており、就労環境の今まで以上の整備等を進めてまいります。
- 4点目になりますが、ガバナンス強化であり、一人一人或いは組織ごとの収益力を着実に向上させ、攻めと守りのガバナンス体制を一層強化し、サステナブル企業としての位置づけを確立します。

また、サステナブル社会の実現への貢献も重要視しており、昨今の環境負荷低減に向けた社会的要請の拡大に、具体的に、真摯に対応することで企業価値を向上させ、「SANYEI」のブランディングに着手し、より一層、求められる存在となることを目指します。

Q. ステークホルダーの皆さまへ一言お願い致します。

コロナ禍は漸く収束しましたが、世の中の変化はさらに加速しています。生活用品を事業ドメインとする当社グループとして、創業開始当時から『随縁の思想』という企業理念の下、「くらしに、良いものを。」を会社の志とすることを再確認し、スピード感と生活者の目線をしつかりと持って、新しい取り組みを積極的に推進してまいります。

ステークホルダーの皆さまにおかれましては、今後とも三栄グループへの多大なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



東京都が推進する「TOKYOエシカル」パートナー企業に

“ちよっと考えて、ぐっといい未来”をスローガンに、人や社会、環境に配慮した商品やサービスを選択する「エシカル消費」の普及啓発を進め、「エシカル消費」をより多くの都民に広めるため、東京都が設立したプロジェクト「TOKYOエシカル」に当社はパートナー企業として選出されました。

いま、「人や社会、環境に配慮した消費活動」=「エシカル(倫理的)消費」の関心が世界的に高まっています。当社は「健康と環境」をテーマに健やかで潤いのある暮らしを創造することを経営ビジョンとして掲げており、“より地球にやさしい”をコンセプトに「サステナブル」「エシカル」をキーワードとして、地球に、そして生活にやさしい製品やサービスを提供する“**Our EARTH Project**”を推進しています。

TOKYOエシカルの詳細はこちらから



YOT WATCH ソーシャルプロダクツ・アワード & IF DESIGN AWARD 受賞!

“Our EARTH Project”より、自社企画ブランド「YOT WATCH (ヨットウォッチ)」が、一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会が主催する「第10回 ソーシャルプロダクツ・アワード2023」において、ソーシャルプロダクツ賞を受賞しました。当社として、昨年に続き2度目の受賞となったYOT WATCHは、自由テーマである「生活者が「持続可能な社会」づくりに参加できるソーシャルプロダクツ」として認められたものとなります。

さらに、世界三大デザインアワードの1つであるIF DESIGN AWARDを受賞しました。

YOT WATCHは、子どもが使っていたプラスチックのおもちゃをリサイクルして作られた腕時計です。想いを巡らせ、資源を巡らせ、時計の針をぐるりとその前へ。子どものファーストウォッチとして。また、親子で、家族で、大切な人とお揃いで、時を刻み、つながりを感じてほしいという想いから企画しました。

※ソーシャルプロダクツ・アワードは、人や環境、社会への特別な配慮を持つ優れたソーシャルプロダクツを表彰する日本で初めての表彰制度

YOT WATCHの詳細はこちらから



BENEXY × Quorinest 自社レーベル事業始動

株式会社ベネクシー(当社100%子会社)は、2024年9月末までにビルケンシュトゥック専門店店舗運営を順次終了し、単一ブランド事業に留めない商材・サービスを通じたフットウェアを中心とした事業の更なる拡充を目指しています。現在、既存のビルケンシュトゥック専門店をBENEXY(ベネクシー)およびQuorinest(クオリネスト)店舗としてリニューアルしております。

BENEXY

ベネクシー 東京プラザ銀座店



Quorinest

クオリネスト 東京ミッドタウン日比谷店



2023年、フットウェア材に特化した店舗として新設。20年以上にわたるフットウェア小売と修理事業を通じて、お客様一人一人の「足」に寄り添ってきた経験と技術の集大成として開設しました。機能性・生産背景において良質なフットウェア商材のみを厳選し、店内では、フィッティングサポートや、アドバイス・サービスをご提供させていただく「シューケアコーナー」の新設など、フットウェアを真にご愛用いただくための場としてまいります。

「これまで経験・体験したことのない新たな快適」をテーマに、2016年秋に誕生し、Quality(上質)を備え、Originality(独自性)を持った、製品・サービスのNest(集合場)という意味が、その名前に込められています。本質において秀逸な服飾雑貨を 国内外から厳選して取り扱っています。

ベネクシーオンラインショップはこちら



「くつろぎに新たな価値観を」foxx chair誕生!

foxx chairは、「くつろぎに新たな価値観を」をコンセプトに、3月に立ち上げた当社のオリジナル家具ブランド。(表紙)

従来、おうちでくつろぐ場所といえばソファやベッドなど固定された場所が多い傾向でありましたが、これからは場所にとらわれず、好きな時間にお気に入りの場所に移動してくつろぐ新しいライフスタイルを提案します。

今般発売したラウンジチェアは、一般的に決して広くはない日本の住宅事情に合わせて、折り畳んで仕舞えるという機能があります。本体の座面下に付してあるストッパーバンドが持ち運び用のハンドルとなり、片手で持ち上げが可能なので、いつでもお気に入りの場所でお好きな時間をお過ごしいただけます。

本年、foxx chairは、世界三大デザインアワードの内の2つとなる“Red Dot Design Award”と“iF DESIGN AWARD”をダブル受賞しました。

foxx chairオンラインショップはこちら



「自分だけの庭」をつくる Tsukuri オンラインショップオープン

2023年3月末より、ガーデンエクステリア専門のオンラインショップ“Tsukuri”をオープンしました。

庭や玄関を「つくり」人を迎え入れたい家。自分だけの空間を「つくり」生活とココロを豊かに。

当店は、日本三大植木産地の一つである久留米市に倉庫を持っており、植物の買付から販売まで一連の商流を自社で行っています。さらに、インテリア・家具を取り扱う商社だからこそ、そのノウハウを生かし独自の配送方法で安価にお買い求めいただけます。

お庭で使えるデッキチェアやテーブル、パラソルなどのエクステリア商品に加え植物など、小物から大型の商品までの豊富なラインアップを、今後もさらに拡充してまいります。

Tsukuriオンラインショップはこちら



サステナビリティ基本方針を策定しました

当社は、リスクマネジメント委員会の傘下の小委員会の1つとして、2022年4月にサステナビリティ小委員会を発足させ、今般新たにサステナビリティ基本方針ならびにマテリアリティを策定しました。

「健康と環境」をテーマに掲げる経営ビジョンの下、事業・組織運営に努め、サステナブルな社会の一助となる企業経営と利益創出の両立を目指していきます。

詳細はホームページに掲載しておりますので、併せてご覧ください。

有価証券報告書はこちら



サステナビリティ基本方針

私たちは、経営ビジョンの実践を通じて、サステナブルな社会や環境づくりに貢献します

三栄コーポレーション・グループは、人と人の繋がりを大切にする「随縁の思想」を企業理念とし、「健康と環境」をテーマに、真に優れた生活用品の提供を通じて、健やかで潤いのある暮らしを創造すること、「くらしに、良いものを。」を経営ビジョンとしています。

日々の暮らしに喜びや楽しさをもたらしてくれる「良いもの」を提供すること、そのための努力を積み重ね、三栄コーポレーション・グループ行動規範を心構えとして、私たちらしくサステナブルな社会や環境づくりに貢献することを目指します。



Furniture-Interior
MINT

ミントは、2014年より消費者の皆さまに直接、家具・インテリア製品をお届けするインターネット通販ショップを運営しています。



foxx chair

フォックスチェアは、「くつろぎに新たな価値観を」をコンセプトに誕生した自社ブランド。新たなライフスタイルを提案します。



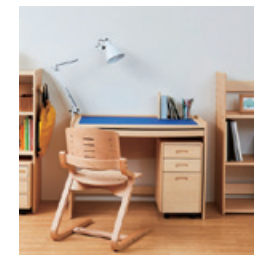
ビレロイ&ボッホは、1748年創業のヨーロッパを代表するダイニング&ライフスタイル老舗ブランド。



ヴォルは、ドイツの最新テクノロジーと熟練の職人技が融合した最高級アルミダイキャスト調理器具ブランド。



チリスは、1950年代スイスで生まれた「あたら便利」をカタチにするキッチンツールブランド。



Formio®

フォルミオは、1997年にデンマークで製造開始、2021年からモノづくりをこだわり日本でも生産している自社ブランド。「ずっと使える、本物。」の家具をお届けします。



つくりは、「自分だけの庭」をつくるお手伝いをしたい、という思いから誕生したガーデンエクステリア専門のインターネット通販ショップです。



シャスールは、1924年にフランス・シャンパーニュ地方で創業した高級鍋物ホーローブランド。



ブガッティは、1923年イタリアで創業以来、100年にわたり、一貫して品質にこだわったスタイリッシュなデザインの家用品を提供し続けています。



コール & メイソンは、1919年英国で創業以来、機能性とデザイン性が高く評価されているソルト&ペッパーミルの老舗ブランド。



BIRKENSTOCK

ビルケンシュトックは、245年以上の歴史をもつドイツのフットウェアブランド。



LAULHÈRE

ロレールは、1840年創業、フランス・バスク地方で唯一現存する老舗ペレーブランド。今なお8割の工程が、職人による手仕事です。



BOHONOMAD®

ボホノマドは、トルコ発、リサイクル可能なポリプロピレン素材を採用した、環境にやさしいピーガンロープサンダル。



O MY BAG

オーマイバッグは、エコロジカルかつエシカルな、オランダ・アムステルダム発のバッグ・革製品のブランド。



kipling

キプリングは、世界80ヶ国以上で展開するベルギー発のカジュアルバッグブランド。軽量かつ機能的でありながらスタイリッシュなデザインが魅力です。



Our EARTH Project

“より地球にやさしい”をコンセプトに私たちの地球・未来の世代に向けたアワードプロジェクト。サステナブルなブランドや商品、材料、そしてサービスの提供を推進していきます。



mod's hair

モッズヘアは、常にファッションからインスパイアを受け、新しいスタイルを提案し続けます。サロンクオリティのスタイリングツールをお届けしています。

*mod's hair/モッズヘアは、株式会社三栄コーポレーションがGAL BEAUTE S.A.から使用許諾を受けた商標です。



Vitantonio®

ビタントニオは、「日々のいい時間を、暮らしに寄り添う道具から。」をコンセプトに、シンプルなデザインと使いやすさ、そこに仕様や嗜好といった暮らしのこだわりを掛け合わせた、家電ブランド。



MULTI CHEF

マルチシェフは、特許技術である「マグネット・ギヤ」を搭載したトップシェフのこだわりにも応える業務用調理機器ブランド。



Pepica

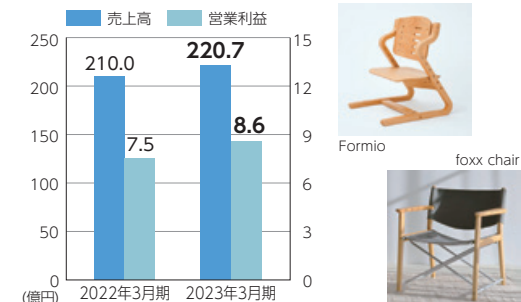
ペピカは、ペット関連商品小売店舗。ペットサロンやホテルも展開しています。そして動物病院も運営するユニークな当社ペット事業を代表するブランド。

セグメント別事業概要

家具家庭用品事業セグメント

2023年3月期	売上高	220.7億円(前期比+10.7億円)
	営業利益	8.6億円(前期比+1.1億円)

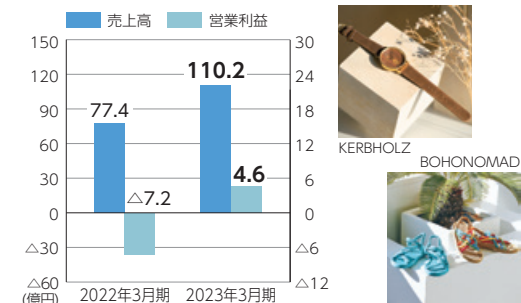
国内外における消費活動が回復し、OEM事業では受注状況が大きく改善した。インテリアEC事業では、巣ごもり需要が減退したことにより前期比減少。原材料価格や物流コスト上昇の影響はあったものの受注状況改善により増収増益。



服飾雑貨事業セグメント

2023年3月期	売上高	110.2億円(前期比+32.8億円)
	営業利益	4.6億円(前期比+11.8億円)

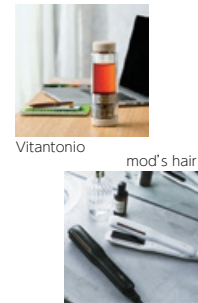
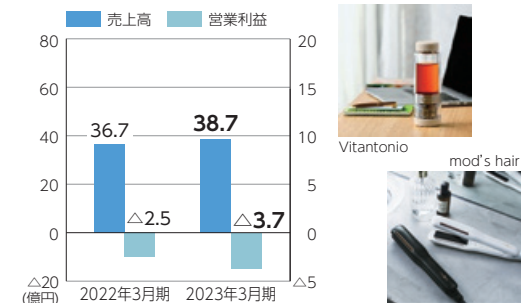
外出需要の回復や、インバウンド需要が堅調に戻り始めたことからOEM事業・ブランド事業ともに外出やトラベル関連商材の売上が大幅に回復。ブランド事業における採算性の向上や在庫適正化の動きが功を奏し黒字回復。



家電事業セグメント

2023年3月期	売上高	38.7億円(前期比+2.0億円)
	営業利益	△3.7億円(前期比△1.2億円)

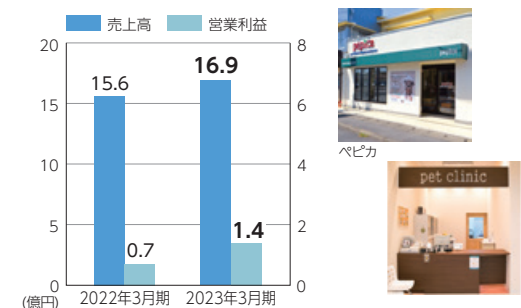
巣ごもり需要が減退し調理家電が苦戦した一方、理美容家電の国内向けが伸長し増収も、原材料価格の高騰や受注減に伴う原価率上昇が影響し減益。



その他

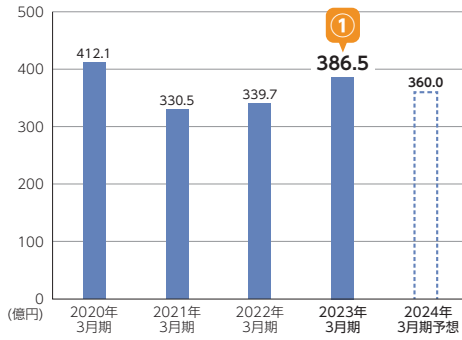
2023年3月期	売上高	16.9億円(前期比+1.3億円)
	営業利益	1.4億円(前期比+0.7億円)

ペットショップを運営するペピカを代表するペット事業に於いて、増収に加えて、販管費比率の低減が図れる等、全体として増収増益。

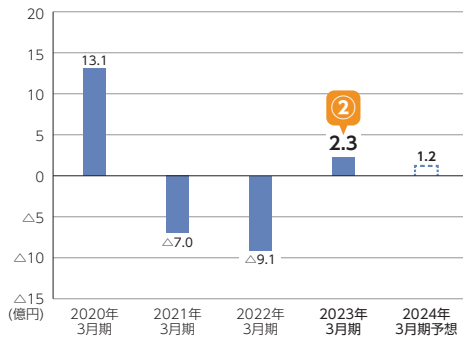


財務ハイライト (連結)

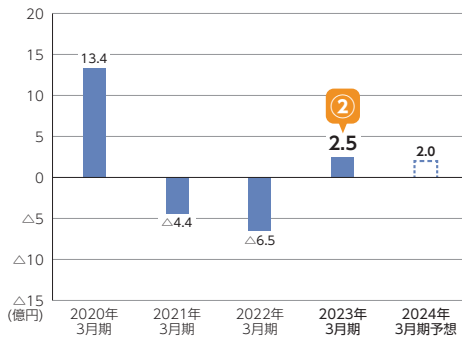
売上高



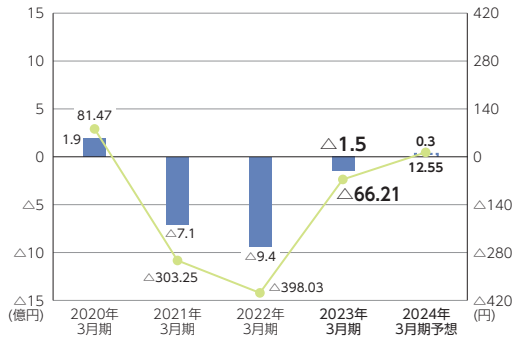
営業利益



経常利益

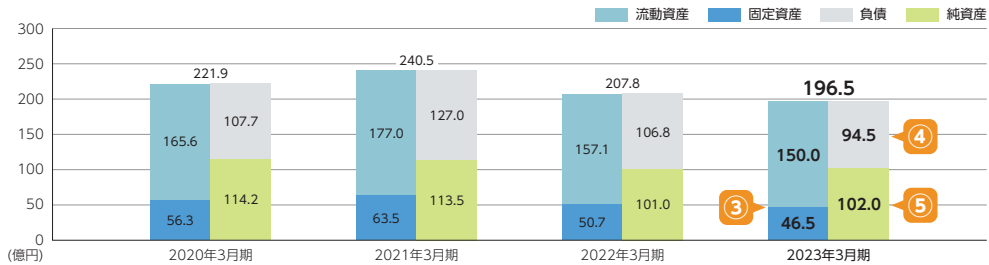


当期純利益*/1株当たり当期純利益



*当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表しています。

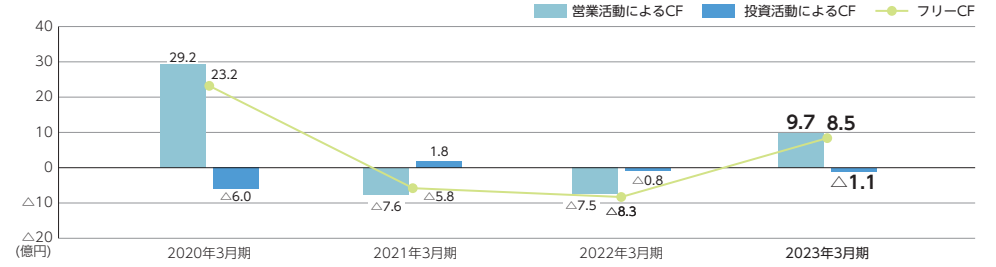
資産/純資産/負債の推移



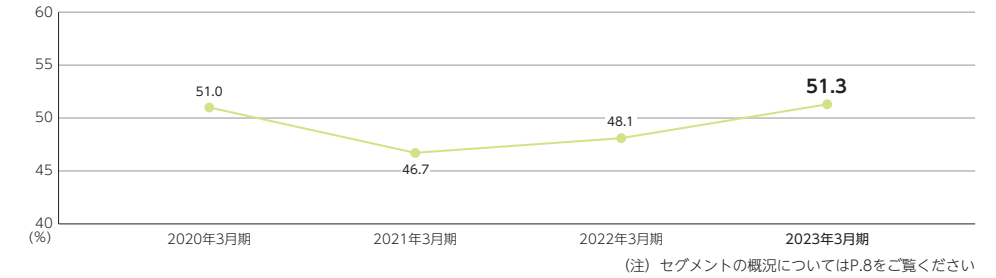
POINTS

- 売上高は、国内外における消費活動の影響により、服飾雑貨事業セグメントの大幅回復を筆頭にOEM事業・ブランド事業で大きく改善し前期比46.8億円増加。
- 営業利益・経常利益は、増収影響に加えて、ブランド事業での店舗戦略見直しによる経費削減等により、販管費の増加が抑えられたことから、それぞれ前期比11.5億円、9.1億円増加。
- 主な資産の変動は、「売掛金」が増加した一方、「商品および製品」「有形固定資産」が減少。
- 主な負債の変動は、「短期借入金」「未払金」が減少。
- 主な純資産の変動は、「為替換算調整勘定」が増加した一方、「利益剰余金」が減少。

キャッシュ・フロー

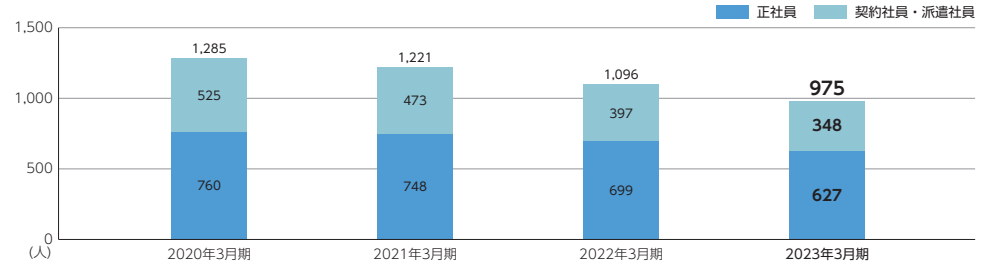


自己資本比率の推移

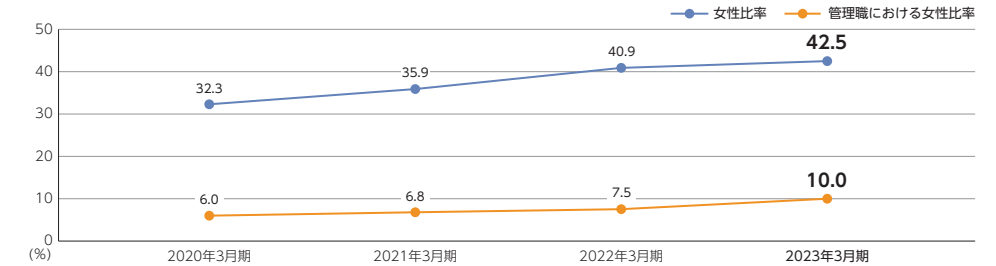


非財務ハイライト

従業員数 (連結)



従業員における女性比率・管理職における女性比率 (単体)



三栄コーポレーションの ビジネスモデル

当社は、OEM事業とブランド事業 2つのビジネスを展開しております。

TOTAL **386.5**億円

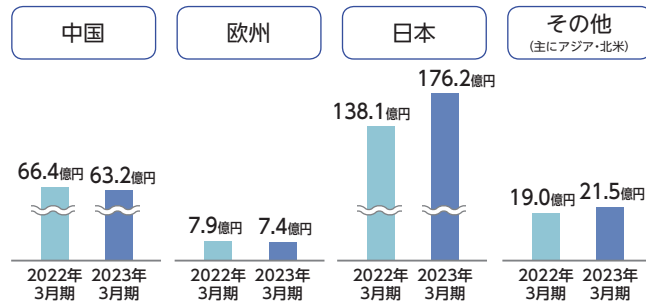
OEM事業：
268.3億円 (69.4%)

ブランド事業：
118.2億円 (30.6%)

OEM事業

一般的にOEM事業とは、相手先ブランド製品の製造・供給を指します。
当社のOEM事業では、生産地に配置している海外拠点網を活用し、製造、流通、在庫管理に至るまでのサプライチェーンマネジメントを実施。
商品に合わせた製造工場の選定から、海外メーカーとの交渉、原材料の調達、生産管理・検査、輸入に至るまで、お客様のご要望をカスタマイズ。
近年ご要望の声が高まっている環境配慮素材の取扱いも行っていきます。

OEM事業における地域別売上高



ポイント1

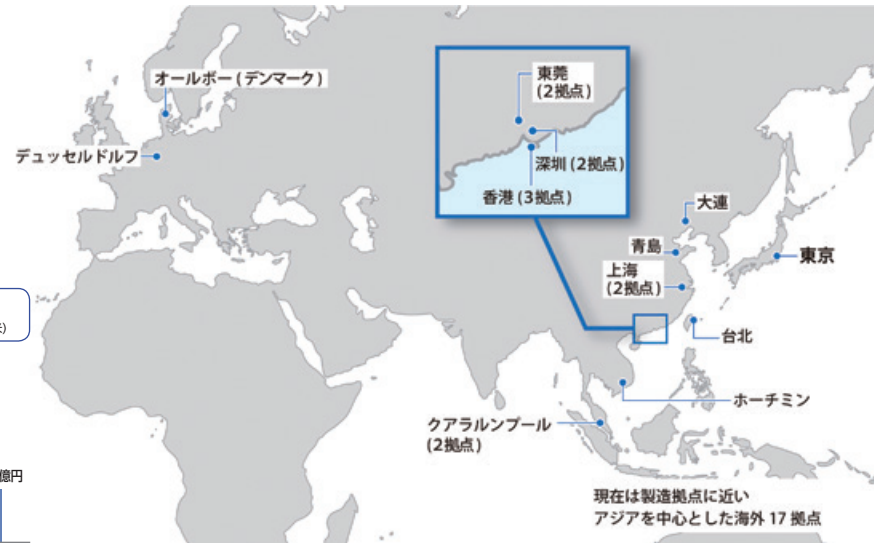
「健康と環境」をテーマとした「生活用品」の専門商社

ポイント2

創業75年超の老舗
「随縁の思想」

ポイント3

海外にも積極的に展開



ブランド事業

《本質にこだわった秀逸な商品》

世界からセレクトした秀逸な海外ブランド商品と、それまでのOEM事業のノウハウを集約して作り上げた自社ブランドを卸売、小売、EC事業展開。
また、日本のみならず海外の販売まで、それぞれのブランドの性格に応じて展開しています。

ブランドの詳細はこちらから



沿革



Vitantonio®

会社概要

社名 株式会社三栄コーポレーション
【SANYEI CORPORATION】

創業年月 1946(昭和21)年10月

設立年月日 1950(昭和25)年2月20日

資本金 10億91万4,500円

従業員数 連結 975名
(2023年3月末、契約社員含む)

本社 〒111-8682
東京都台東区寿四丁目1番2号
電話 03-3847-3500(代表)

事業所 福岡(福岡県福岡市)

上場証券取引所 東京証券取引所
スタンダード市場
(証券コード:8119)



公式ホームページ <https://www.sanyecorp.com/>

主要な関係会社

海外関係会社

TRIACE LIMITED	香港他4拠点
三發電器製造廠有限公司	香港
三發電器製品(東莞)有限公司	東莞
三栄貿易(深圳)有限公司	深圳、東莞
三暉国際貿易(上海)有限公司	上海
台湾三栄貿易股份有限公司	台北
SANYEI CORPORATION (MALAYSIA) SDN.BHD.	クアラルンプール
TRIACE VIETNAM COMPANY LIMITED	ホーチミン
SANYEI (DEUTSCHLAND) G.m.b.H	デュッセルドルフ

国内関係会社

(株)ベネクシー
(株)L&Sコーポレーション
(株)ペピカ
(株)リリーベット
(株)エッセンコーポレーション
(株)サムコ
三栄興産(株)

役員一覧 (2023年6月29日 現在) -取扱いブランドとともに-



代表取締役社長 水越 雅己
フォックスチェア、コール&メイソン



取締役会長 小林 敬幸
ビルケンシュトゥック、O.T.A



取締役 高橋 哲也
総務・人事本部長
ロレール、ビルケンシュトゥック、
シャスール、ウォール



取締役 上瀧 準也
営業本部長
エアパック、カープホルツ



取締役 清水 誠二
監査等委員
モッズ・ヘア、ピタントニオ



社外取締役 杉田 雪絵
監査等委員



社外取締役 山崎 雄一郎
監査等委員

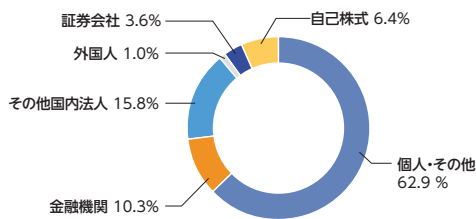
株式の状況 (2023年3月末 現在)

発行可能株式総数	普通株式	8,800,000株
発行済株式の総数	普通株式	2,552,946株 (自己株式162,265株を含む)
単元株式数		100株
株主数		3,149名

大株主

株主名	持株数	持株比率
三栄コーポレーション取引先持株会	142千株	5.94%
(株)三菱UFJ銀行	114	4.78
東銀リース(株)	111	4.66
SMBC日興証券(株)	78	3.26
(株)三井住友銀行	63	2.64
三栄グループ従業員持株会	60	2.53
水谷 裕之	57	2.40
綜通(株)	49	2.07
三井住友信託銀行(株)	42	1.76
村瀬 司	41	1.75

株式数における構成比

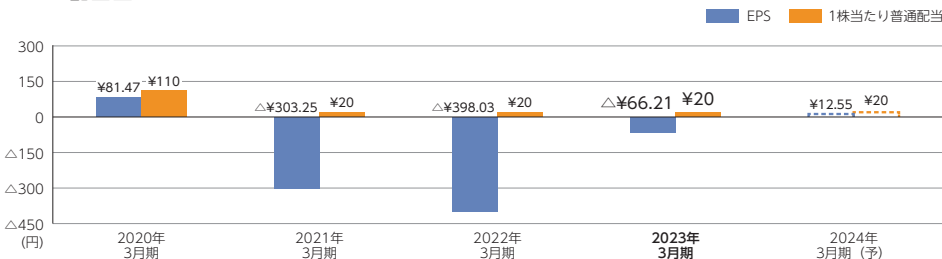


(注) 1. 持株数は表示単位未満を切り捨て、持株比率は小数第3位を四捨五入して表示しております。
2. 持株比率は自己株式を除いて算出しております。
3. 当社では自己株式を162,265株保有しております。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで	公告の方法	電子公告の方法により行います。
定時株主総会	毎年6月に開催	公告掲載	公告掲載
基準日	定時株主総会 3月31日 中間配当金 9月30日 期末配当金 3月31日	URL	URL: https://www.sanyecorp.com/
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行(株)	ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株)証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)		
電話照会先	取次事務は三井住友信託銀行(株)の本店 および全国各支店で行っております。		

EPS・配当金



配当決定に関する基本方針

企業理念である「随縁の思想」の下、当社との縁を紡がれた株主の皆さまへの配当は、株主の皆さまが安心して当社株式を長期保有していただけるよう、可能な限り継続的に実施いたします。
※随縁の思想とは、当社創業時からの経営思想であり、縁に随って出会った人々がお互いに助け合うことを大切に考える。